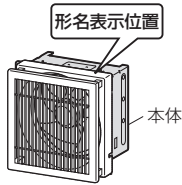


三菱 クリーンコンパクト 換気扇 (居間用) 20cm・25cm・30cm



形名によって据付・取扱方法が異なりますので、予めご使用の形名をご確認ください。

格子タイプ

形名		シャッター方式	運転方式	
EX-20LK ₉ -C	EX-25LK ₉ -C	連動式	引きひも	
EX-20LK ₉ -M	EX-25LK ₉ -M			
EX-30FK ₉ -C				
EX-20EK ₉ -C	EX-25EK ₉ -C	EX-30EK ₉ -C	電気式	埋込スイッチ
EX-20EK ₉ -M	EX-25EK ₉ -M			
EX-20SK ₉ -C	EX-25SK ₉ -C	EX-30SK ₉ -C	風圧式	埋込スイッチ
EX-20RK ₉ -C	EX-25RK ₉ -C	EX-30RK ₉ -C	連動式	引きひも・給排式

取扱説明書 (据付説明書付)

- お客様へ**

 - ご使用前にこの説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。
 - 「取扱説明書」は大切に保存してください。
 - お客様自身では据付けしないでください。(安全や機能の確保ができません。)

工事店様へ

 - 据付けを始める前にこの説明書をよくお読みになり、正しく安全に据付けてください。据付けは販売店・工事店様において実施してください。
 - 電気工事は販売店・工事店様において有資格者である電気工事士の方が実施してください。(無資格者の電気工事は法律で禁止されています)

据付け終了後は、必ずこの説明書をお客様にお渡しください。

この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できず、またアフターサービスもできません。
This appliance is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country. No servicing is available outside of Japan.

据付説明書 (工事店様へ)

1.安全のために必ず守ること

誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

警告 誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの

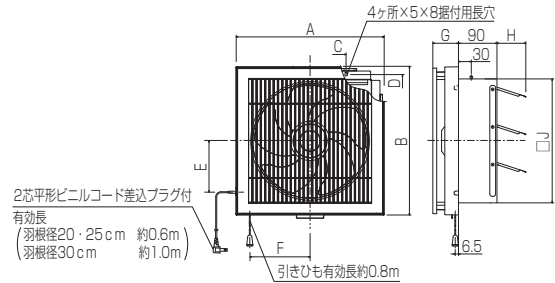
- 禁止**
 - 高温 (室内温度40℃以上) になる場所や直接炎のあるおそれのある場所には据付けない (火災の原因)。
 - 改造しない (火災・感電の原因)。
- 水ぬれ禁止**
 - 製品を水につけたり、水をかけたりしない (ショートや感電の原因)。
- 浴室取付禁止**
 - 浴室など湿気が多い場所や結露する場所には据付けない (感電・故障の原因)。
- 指示に従う**
 - メタルラス張り、ワイヤラス張り、または金属板張りの木造の造営物に据付けの場合、換気扇金属部とメタルラス、ワイヤラス、金属板とが電氣的に接触しないように据付ける (漏電した場合発火の原因)。
 - 電気工事は電気設備の技術基準や内線規程に従って有資格者が安全・確実に行う (接続不良や誤った電気工事は、感電や火災の原因)。
 - 交流100Vを使用する (交流100V以外を使用すると火災や感電の原因)。

注意 誤った取扱いをしたときに軽傷または家屋・家財などの物的損害に結びつくもの

- 禁止**
 - 天井には据付けない (落下によるけがの原因)。
- 指示に従う**
 - 本体の据付けは十分強度のあるところを選んで確実に (落下によるけがの原因)。
 - 据付けの際は手袋を着用する (けがの原因)。
 - 部品の据付けは確実に (落下によるけがの原因)。

- お願い**
- 下記の場所には据付けしないでください。
 - ・温泉地
 - ・塩害地域
 - ・薬品工場
 - ・養鶏・養豚場のようなほこりや有害ガスの多い場所
 - ・台所など油で汚れやすい場所
 - ・カーテン・ひもなどが触れるおそれのある場所
 - ・直射日光が当たる場所
 - ・火災警報器がある場合、感知部から1.5m以内の場所 (RK₉タイプ)
 - ・燃焼排ガスなどを吸い込むおそれのある場所 (RK₉タイプ)
 - ・外風の強い場所 (SK₉タイプ)
 - 雨水の直接かかる場所では雨水が浸入することがありますので、専用ウェザーカバーをご使用ください。
 - ダクト接続はできません。
 - 天井・壁から70mm以上離れたところに据付けてください。
 - 床面から1800mm以上のメンテナンス可能なところに据付けてください。
 - 空気の流れが必要なため、換気扇は対面に入出口・窓などがあるところに据付けてください。
 - 外風の強い場所・高气密住宅への設置には下記のような症状が発生する場合があります。
 - ・羽根が止まったり逆転する
 - ・停止時に本体のすき間から外風が侵入する
 - ・外風でシャッターがばたつく
 - ・換気しない

2.外形寸法図



■変化寸法表 単位 (mm)

形名	A	B	C	D	E	F	G	H	J
EX-20LK ₉ -C, M	296	296	120	265	100	116	64	52	240
EX-20EK ₉ -C, M						—			
EX-20RK ₉ -C						116			
EX-20SK ₉ -C						—			
EX-25LK ₉ -C, M	346	346	170	315	120	141	60	68	290
EX-25EK ₉ -C, M						—			
EX-25RK ₉ -C						141			
EX-25SK ₉ -C						—			
EX-30FK ₉ -C	396	396	220	365	140	166	80	85	340
EX-30EK ₉ -C						—			
EX-30RK ₉ -C						166			
EX-30SK ₉ -C						—			

※風圧式シャッター (SK₉タイプ) の場合、外風・室内圧等の影響により開き寸法が変化します。

3.壁穴工事

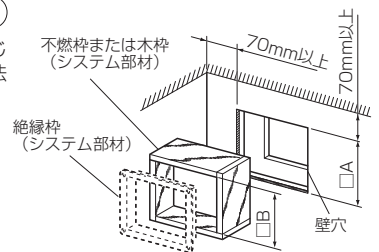
壁穴・木枠の寸法

壁穴の寸法は木枠 (不燃枠) の厚さに応じ異なりますが板厚20mmの場合下表の寸法となります。

単位 (mm)

機種	A	B
羽根径20cm	290	250
羽根径25cm	340	300
羽根径30cm	390	350

※木枠の内寸法Bは、うちわボルト据付の場合±5、木ねじ据付の場合-₉の範囲内で製作してください。



※木枠の室内側の面が壁面と同一面になるように据付けてください。パネル落下の原因になります。
※絶縁枠は据付け壁面が金属板などの場合にご使用ください。

○木枠作りのおお願い

板厚20mm以上で室外側下部に約5°の傾斜をつける…雨水浸入防止
木枠内のり寸法が小さい木枠に据付けると本体が変形したり、シャッターが動作しないことがあります。

壁穴位置

天井、壁から70mm以上離す。
必ず床面より1800mm以上のメンテナンス可能な位置に据付ける。

4.電気工事

工事	タイプ	LK ₉ ・FK ₉ ・RK ₉	EK ₉ ・SK ₉
コンセント工事	右記の①、②のいずれかを実施してください。	①専用コンセントを設ける場合、換気扇近くに設けてください。	
		②換気扇内部にコンセントを設ける場合、別売システム部材のコンセント取付金具 (P-1X ₂) を使用します。コンセント取付金具の据付説明書を参照してください。	
埋込スイッチ工事		本体に引きひもスイッチが付いていますので不要です。	本体にスイッチがないため操作しやすい場所に埋込スイッチ (システム部材) を設けてください。

■埋込スイッチ・埋込コンセントの取付ボックスは、JIS C 8340に規定の市販品を利用してください。

5.据付方法

注意 ●据付けの際は手袋を着用する
 けがの原因。

【電源コードの引き回しかた】
 ※電源コードは金属カバーの上を通して引き出してください。
 コードの長さはコード掛けに巻き付けて調節してください。

羽根のはずしかた
 ① はずしボタンを押す
 ② はずしボタンを押しながら手前に引く

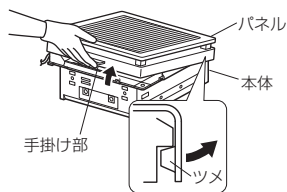
【電源コードの引き回しかた】
 ※2が所起こして使用してください。
 電源コードのかみ込みや傷付きが生じないようにしてください。

※EK₉・SK₉タイプはシステム部材の埋込スイッチが必要です。
 シャッター方式が電気式・風圧式のタイプには引きひもはありません。

1 パネルと羽根をはずす

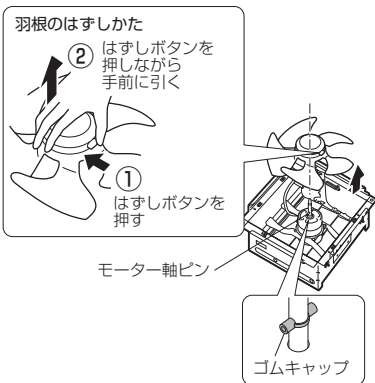
(1) パネルをはずす

- 手掛け部を手前に引いて、パネル裏側上面のツメを本体からはずす。



(2) 羽根をはずす

- 羽根中央部を軽く持って、はずしボタンを押しながら手前に引く。



お願い

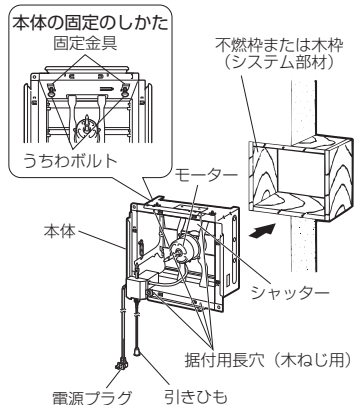
- モーター軸ピンのゴムキャップははずさないでください。異常音発生の原因。
- シャッターを開いたまま床などに置かないでください。シャッターが変形し動作しないことがあります。

2 本体を据付ける

- 「うちわボルト」2本で確実に固定する。または市販の木ねじで据付用長穴上(2)・下(2)計4か所固定する。
- 2.5m以上の高さに据付ける場合は安全のためうちわボルトは使用せず、必ず市販の木ねじで据付用長穴上(2)・下(2)計4か所固定する。

お願い

- うちわボルトを使用しない場合は、うちわボルトおよび固定金具をはずしてください。
- 市販の木ねじは、めっき等を施した耐食性のある鉄製のねじを使用してください。



3 コンセントの位置に合わせ電源コード引出口を決める

- ①左右の上下4か所のいずれか1か所から電源コードを引出す。
 ※上部から引き出す場合は、薄肉部をカッターナイフなどで切り取る。(切断部がエッジにならないように加工してください)
- ②電源コードのたるみが、羽根・パネルに当たらないよう、コード掛けを起こして巻き付ける。
 ※電源コードを巻き付けた後は、コード掛けを倒して電源コードを固定してください。

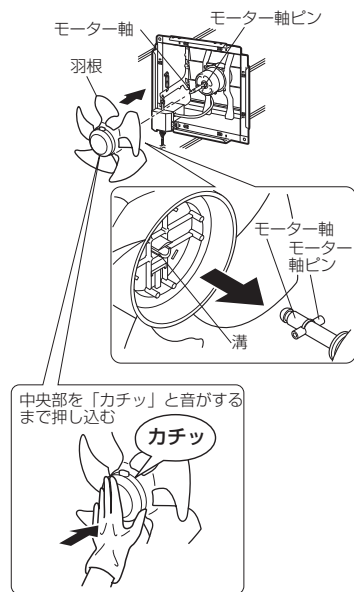
4 羽根とパネルを取付ける

(1) 羽根を取付ける

- ①羽根裏側の溝をモーター軸ピンに合わせながら、羽根中央部をモーター軸に挿入し、「カチッ」と音がするまで押し込む。
- ②羽根中央部を軽く手前に引っ張り、羽根が確実に取付けられていることを確認する。

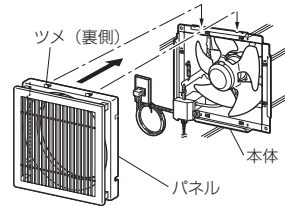
注意

- 部品の据付けは確実にを行う落下によるけがの原因。



(2) パネルを取付ける

- パネル裏側上面のツメを本体上部に引っ掛けて取付ける。



6.据付後の確認および試運転

- 据付作業終了後、試運転の前にチェック表に従って点検します。
- 不具合があった場合は必ず直してください。(機能が発揮されないばかりか、安全が確保できません)
- お客様立ち会いで試運転を行ってください。

	チェック項目	不具合の対策	チェック
試運転前	電源は100Vですか?	100Vに直します。(異電圧を印加すると製品が破損します)	
	本体の据付け強度は十分ですか?	うちわボルトまたは木ねじで確実に固定します。	
	パネルが確実に取付けられていますか?	パネルを取付け直します。	
試運転時	羽根が確実に取付けられていますか?	羽根を取付け直します。	
	(引きひもスイッチタイプの場合) 引きひもを引いて動作を確認しましたか?	引きひものからみなどを直します。	
	(壁スイッチタイプの場合) スイッチと本体の動作は合っていますか?	結線を直します。	
	羽根当たり音がしていませんか?	パネルをはずして配線の処理、羽根・パネルなどの部品を取付け直します。	
	シャッターが正常に作動していますか?	シャッターの変形、部品の取付け、木枠の内寸法を確認します。	

7.お客様への説明

取扱説明書に従って、正しい使い方をお客様、発注者または管理者にご説明ください。

安全のために必ず守ること

誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

警告	誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの
禁止	<ul style="list-style-type: none"> ●ガス漏れに気づいたら、換気扇のスイッチを入・切や電源プラグの抜き差しはしない 爆発・引火の原因。 ●電源コードを傷つけたり、加工したり、たばねたりしない 火災・感電の原因。
水ぬれ禁止	<ul style="list-style-type: none"> ●本体各部に直接水やお湯をかけない ショート・感電の原因。 ●改造や工具を必要とする分解はしない 火災・感電・けがの原因。 分解・修理は修理技術者のいる販売店または当社のお客様相談窓口にご相談ください。
分解禁止	
ぬれ手禁止	<ul style="list-style-type: none"> ●ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない 感電・けがの原因。
指示に従う	<ul style="list-style-type: none"> ●お手入れの際、電源プラグの羽および羽の取付面にほこりが付着している場合は、よく拭く 火災の原因。 ●交流100Vを使用する 交流100V以外を使用すると火災や感電の原因。 ●異常・故障時には、直ちに使用を中止する 発煙・発火、感電、けがの原因。 (異常・故障例) 本説明書末尾の「愛情点検」をご参照ください。
プラグを抜く	<ul style="list-style-type: none"> ●お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜くか、分電盤のブレーカーを切る 感電・けがの原因。

注意	誤った取扱いをしたときに軽傷または家屋・家財などの物的損害に結びつくもの
禁止	<ul style="list-style-type: none"> ●引きひもを急に引っばったり、斜めに引っばらない 引きひもが取れて調理器具等の高温部や炎に手などが触れ、火傷・けがの原因。
接触禁止	<ul style="list-style-type: none"> ●運転中は、羽根の中に指や物を入れない けがの原因。
指示に従う	<ul style="list-style-type: none"> ●羽根や部品の取付けは確実にを行う 部品の落下によりけがの原因。 ●お手入れの際は手袋を着用する けがの原因。 ●電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに先端の電源プラグを持って引き抜く 感電・ショートして発火の原因。 ●長期間使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜くか分電盤のブレーカーを切る 絶縁劣化による感電・漏電火災の原因。

お手入れ

警告

- お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜くか分電盤のブレーカーを切る。感電・けがの原因。
- ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない。感電・けがの原因。
- 本体各部に直接水やお湯をかけない。ショート・感電の原因。

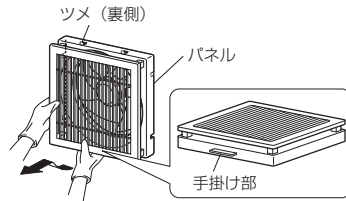
注意

- お手入れの際は手袋を着用する。けがの原因。

各部品のはずしかた

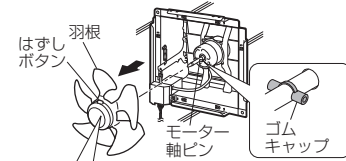
1 パネル

- 手掛け部を手前に引いて、パネル裏側上面のツメを本体からはずす。



2 羽根

- 羽根中央部を軽く持って、はずしボタンを押しながら手前に引く。



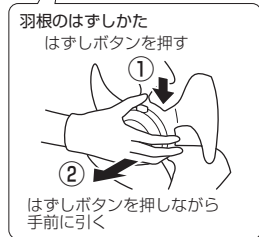
お願い

- モーター軸ピンのゴムキャップははずさないでください。異常音発生の原因。

3 本体

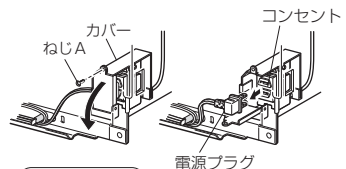
お願い

- 本体が木ねじで壁に固定されている場合は、本体を壁からはずさないでください。壁側のねじ穴が破損し、製品落下の原因。
- シャッターは本体からはずさないでください。動作不良の原因。



〈内部コンセントがある場合〉

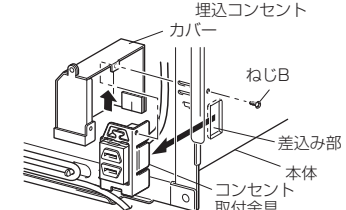
- ①換気扇のプラグを抜く
ねじAを取りはずし、カバーを開ける。
コンセントからプラグを抜く。



- ②本体を手前に4cm程引き出す
「うちわボルト」をゆるめ、本体を手前に4cm程引き出す。



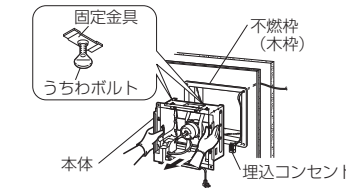
- ③コンセント取付金具とカバーをはずす
本体側面のコンセント取付板の固定ねじBをはずす。
屋内配線コードを埋込コンセントに付けたまま、コンセント取付金具を手前に引いて本体からはずす。



- ④本体をはずす
不燃枠(木枠)から本体をはずす。

〈本体の近くにコンセントがある場合〉

- 電源プラグをコンセントから抜き、本体上部にある「うちわボルト」をゆるめて本体を不燃枠(木枠)からはずす。



使用方法

■LK₉タイプ

引きひもを引くことに「入」↔「切」します。

■EK₉・SK₉タイプ

壁スイッチで「入」↔「切」します。

■FK₉タイプ

引きひもを引くことに「強」→「弱」→「切」に切替わります。

■RK₉タイプ

引きひもを引くことに「排」→「給」→「切」に切替わります。

お願い

- 引きひもはゆっくりとまっすぐ下に引いてください。(引きひもスイッチタイプ)
斜めに引いたり急に力を加えようと、引きひもが取れたりスイッチが故障する原因になります。引きひもが取れた場合は、お買上げの販売店または工事店にお申しつけください。
- 給気運転時は、雨水・雪・霧を吸い込み、室内に水滴が滴下することがありますので、そのような場合には「給気運転」を停止してください。
また、換気扇の下に書棚等を設置しないでください。(RK₉タイプのみ)
- 換気扇設置場所で中性以外の洗剤や消毒剤などを頻繁に使用しないでください。
(製品の寿命が短くなる場合があります)

お知らせ

- 給気運転時は直接外気が吸い込まれ、虫・ほこりなどが侵入するおそれがあります。
- 冬期、結露によって本体から結露水が滴下することがあります。

清掃のしかた

■羽根(清掃目安:約2~3か月に一度)

台所用中性洗剤を溶かしたぬるま湯(40℃以下)に浸して、スポンジなどで軽くこすって汚れを落とす。汚れを落とした後、水洗いし、よく乾かしてください。

■パネル(清掃目安:汚れが目立ってきたとき)

乾いた布でからぶきする。または、水洗いし、よく乾かしてください。

■本体(清掃目安:汚れが目立ってきたとき)

台所用中性洗剤を溶かしたぬるま湯(40℃以下)に浸した布で汚れをふき取った後、洗剤が残らないように乾いた布でからぶきしてください。

お願い

- 台所用中性洗剤に記載の使用量の目安まで薄めて使用してください。(洗剤は原液のまま使用しないでください)
- お手入れに下記の溶剤・洗剤を使用しないでください。
(台所用中性洗剤をご使用ください。ただし、柑橘系などの植物系洗剤はプラスチックが破損するおそれがあるため使用しないでください)
シンナー、アルコール、ベンジン、ガソリン、灯油、スプレー、酸性洗剤、アルカリ性洗剤、化学ぞうきんの薬剤、クレンザーなどの研磨剤入りの洗剤、殺菌剤、消毒剤など(異常音の発生、変質、変色や故障の原因になります)
- シャッターを開いたまま床などに置かないでください。
- モーター軸ピンのゴムキャップをはずさないでください。
- 羽根に水分が付着した状態でモーター軸に取付けしないでください。
(モーター軸にサビが発生し、羽根がはずせなくなるおそれがあります)

お手入れ後の組立てと確認

お手入れが完了したら、取りはずしと逆の順序で組立てる。

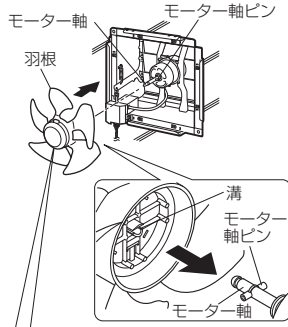
■部品の落下や故障を防ぐため以下の点検をしながら組立てる。

- ①埋込コンセントがコンセント取付金具に確実に取付けられているか？(内部コンセントがある場合)
- ②電源コードに傷はないか？
- ③シャッターの開閉がスムーズにできるか？
- ④本体、羽根、パネルが確実に取付けられているか？

●羽根は、羽根中央部をモーター軸に挿入し、「カチッ」と音がするまで押し込んでください。

注意

●羽根や部品の取付けは確実に行う部品の落下によりけがの原因。



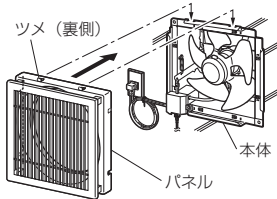
中央部を「カチッ」と音がするまで押し込む



●パネルは、パネル裏側上面のツメを本体上部に引っ掛けて取付けてください。

お願い

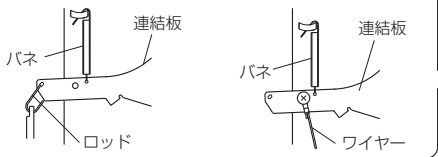
- うちわボルトに緩みがなく、本体が確実に固定されているか確認してください。
- 羽根中央部を軽く手前に引っ張り、羽根が確実に取付けられていることを確認してください。
- パネルを軽く引っ張ってはずれないことを確認してください。
- 引きひもにほつれ・緩みなどの異常がないか確認してください。



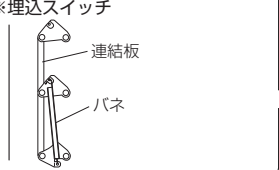
⑤電源を入れ換気扇の運転に異常がないか確認する。

●連結板とパネの結合位置が正しいことを確認してください。

〈連動式シャッターの場合〉 ※引きひもスイッチ
 〈電気式シャッターの場合〉 ※埋込スイッチ



〈風圧式シャッターの場合〉 ※埋込スイッチ



..... 故障かな?と思ったら

以下のような症状があれば点検してください。
 点検をしても直らない場合、また下記以外の現象が生じた場合は、必ず分電盤ブレーカーを切って(電源プラグを抜いて)からお買上げの販売店または、工事店にお申し付けください。

こんなとき	原因	点検してください
運転しない	本体に通電されていますか？	●分電盤ブレーカーを点検します ●停電ではありませんか？
運転中に異常な音がある	パネル、羽根が確実に取付けられていますか？	取付け直します
	うちわボルトがゆるんでいませんか？	うちわボルトが木枠にしっかりとあたるように締めます
シャッターが正常に動作しない	本体が変形していませんか？(据付用うちわボルトの締めすぎ)	うちわボルトをゆるめ本体の変形を直します
	本体、シャッターが変形していませんか？	販売店または工事店へ確認します

..... アフターサービス

■補修用性能部品の保有期間

- 当社は、この換気扇の補修用性能部品を、製造打ち切り後6年保有しています。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
- 長年ご使用いただくためには換気扇のメンテナンスが必要です。
- モーターは消耗部品です。

■ご不明な点や修理に関するご相談は

●お買上げの販売店が下記の「三菱電機 ご相談窓口・修理窓口」にご相談ください。

■修理を依頼されるときは

●ご使用を中止し、電源プラグを抜いてから、お買上げの販売店にご連絡ください。

●修理料金は

- 技術料+部品代(十出張料)などで構成されています。
- 技術料…製品の点検や故障した製品を正常に修復するための料金です。
- 部品代…修理に使用した部品代金です。
- 出張料…お客様のご希望により、製品のある場所へ技術員を派遣する費用(出張料)や有料駐車場の費用(駐車料)を別途いただく場合があります。

●ご連絡いただきたい内容

- 1.品名 標準換気扇
- 2.形名 EX-○○○○
- 3.お買上げ日 年 月 日
- 4.故障の状況 (できるだけ具体的に)
- 5.ご住所 (付近の目印なども)
- 6.お名前・電話番号・訪問希望日

■この製品は、日本国内用に設計されていますので、国外では使用できません。また、アフターサービスもできません。

ご相談窓口・修理窓口のご案内(住宅用換気送風機)

取扱い・修理のご相談は、まずお買上げの販売店・施工者・設備業者へ

●お買上げの販売店にご依頼できない場合(転居や贈答品などは、) 窓窓口へお問い合わせください。

■お問合せ窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて

- 1.お問合せ(ご依頼)いただいた修理・保守・工事および製品の取扱いに関するお問い合わせには、当社以外の第三者に個人情報を提供・開示することはありません。
- 2.上記利用目的のために、弊社グループ会社・協賛会社など業務提携する場合があります。
- 3.法令等の定められた規定に基づき、個人情報を適切に管理いたします。
- 4.個人情報に関するご相談は、お問合せをいただきました窓口にご連絡ください。

ご相談窓口 住宅用換気送風機の購入相談・取扱方法

●三菱電機換気送風機技術相談センター

フリーダイヤル **0120-726-471** (無料)
 携帯電話・PHS対応
 三菱電機株式会社 中津川製作所
 〒520-8666 岐阜県中津川市駒場町1番3号

■ご相談対応

平日(土・日・祝及び弊社休日以外)
9:00~12:00
13:00~17:00

修理窓口 住宅用換気送風機の修理の問合せ・修理の依頼

受付時間365日24時間

●三菱電機修理受付センター

フリーダイヤル **0120-56-8634** (無料)
 パソコン/スマートフォン **www.melsc.co.jp**
 2次元コードでも簡単にアクセスできます。

携帯電話・PHSの場合

TEL **0570-01-8634** (有料)

FAX **0570-03-8634** (有料)

●所在地、電話番号などについては変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。
 ●電話番号をお確かめのうえ、お間違のないようおかけください。

S20A-KANKI-B

仕 様

電圧100V

形名	給排	消費電力(W)		風量(m³/h)		騒音(dB)		質量(kg)	
		50Hz	60Hz	50Hz	60Hz	50Hz	60Hz		
EX-20LK9-C,M	排	10.5	12.5	468	480	33	33.5	2.4	
EX-25LK9-C,M	排	14.5	17.5	690	690	32	32	2.8	
EX-30FK9-C	排	強	26	29	1050	1002	36	35	3.5
		弱	18	19	750	720	27.5	26.5	
EX-20EK9-C,M	排	11.5	13.5	468	480	33	33.5	2.6	
EX-25EK9-C,M	排	15.5	18.5	690	690	32	32	3.0	
EX-30EK9-C	排	27	30.5	1050	1002	36	35	3.6	
EX-20RK9-C	排	10.5	12.5	468	480	33	33.5	2.4	
	給	8	9	348	312	38.5	35		
EX-25RK9-C	排	16.5	18.5	702	690	32.5	32	2.8	
	給	10	11	432	390	34	31		
EX-30RK9-C	排	26	29	1050	1002	36	35	3.5	
	給	16	17	600	570	35.5	34		
EX-20SK9-C	排	12.5	15.5	456	468	33.5	35	2.3	
EX-25SK9-C	排	18	21	642	660	33	33.5	2.7	
EX-30SK9-C	排	30	35	1050	1002	38	37	3.4	

※測定方法はJIS C 9603による

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

【本体への表示内容】
 ※経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために電氣用品安全法で義務付けられた右の内容を本体に表示しています。
 (設計上の標準使用期間とは)
 ※運転時間や湿度など、標準的な使用条件(右表による)に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。
 ※本製品の設計上の標準使用期間は、製造年を始期とし、JIS C 9921-2に基づいて算出したもので、無償保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を保障するものではありません。
 ●本製品は取扱説明書記載の設置場所の想定時間を用いて設計上の標準使用期間を算出しています。
 ●「経年劣化」とは長期間にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。

【製造年】本体に西暦4ケタで表示してあります
 【設計上の標準使用期間】15年
 設計上の標準使用期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。

■標準使用条件 JIS C 9921-2

環境条件	電圧	100V	定格電圧による
周波数	50Hzおよび60Hz	定格周波数による	
温度	20℃	JIS C 9603から引用	
湿度	65%		
設置条件	標準設置	据付説明書による	
負荷条件	定格負荷	「仕様」による	
想定時間	1年間の使用時間	換気時間*1 約2193時間/年	

愛情点検

☆長年ご使用の換気扇の点検を!



ご使用の際
 このようなことは
 ありませんか。

- スイッチを入れても羽根が回転しない。
- 運転中に異常音や振動がある。
- 回転が遅いまたは不規則。
 (モーターはメンテナンスが必要な部品です)
- ごけいにおいがする。
- 本体据付部に腐食、破損などがある。

使用
 中止

故障や事故防止のため、電源を切って必ず販売店にご連絡ください。点検、修理に要する費用は販売店にご相談ください。

お客様メモ	形名	
	お買上げ年月日	年 月 日
サービスを依頼される時便利です。	お買上げ店名(住所)(電話番号)	() () ()

この製品には地球環境保護の一環として再資源化ができるように主なプラスチック部品に材質名を表示しています。材質名は主材料にISO規定の略号を使用。

三菱電機株式会社

中津川製作所 〒508-8666 岐阜県中津川市駒場町1番3号